

平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会
兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

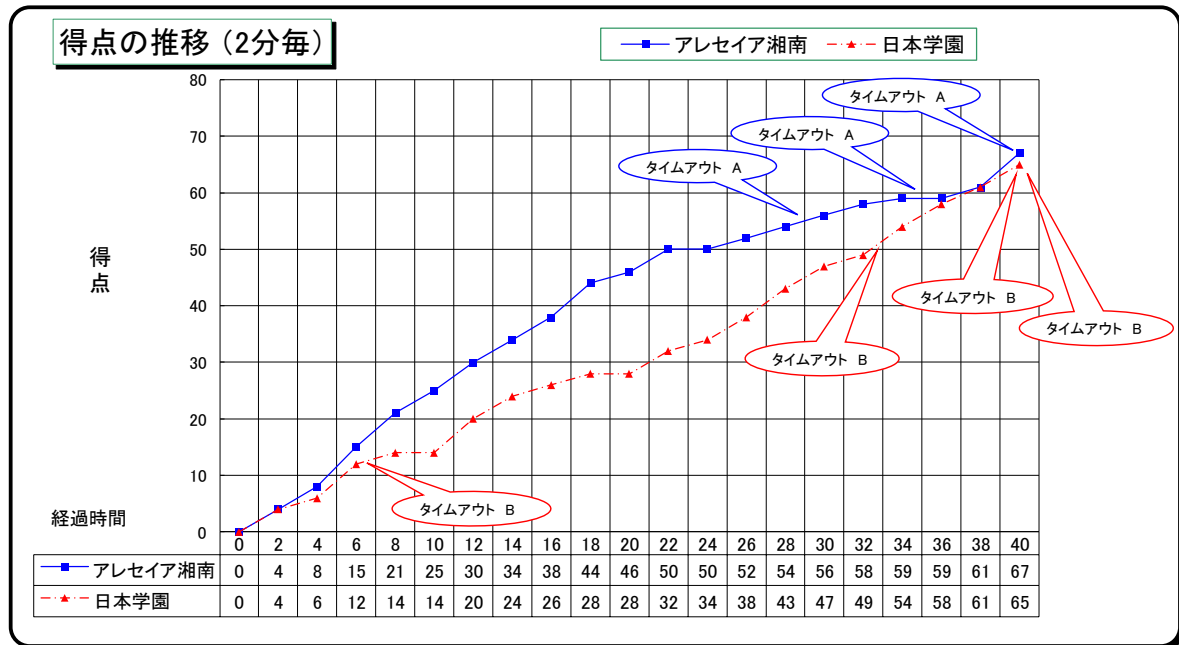
<1回戦>

平成27年 5月30日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Aコート	第4試合 13:30~	
<チームA> アレセア湘南 神奈川		67 { 25 1Q 14 21 2Q 14 10 3Q 19 11 4Q 18 } 65		<チームB> 日本学園 東京	
主審: 北島 寛臣(埼玉) 副審: 秋葉 智(茨城)					

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
○	4	谷川 泰一					2
◎	5	栗原 翼	3			3	1
◎	6	井上 陽喜	10		5		
◎	7	アブ フィリップ	30		15		3
◎	8	安達 虎太郎	11	1	4		3
◎	9	井関 翼	9	1	3		2
○	10	吉岡 俊輝					
○	11	室川 和輝	2		1		
○	12	更科 幹					
○	13	加藤 優汰					1
	14	幸川 大雅					
○	15	エマニエル オスアチブ					
	16	草柳 陸					
○	17	キング 開					
○	18	長谷 海図	2		1		3
コーチ		小田島 誠					
合計			67	2	29	3	15

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	長見 晃一	4		2		
◎	5	下田 健太郎	16		8		
◎	6	桑原 泰人	16		7	2	
○	7	吉野 拓海					1
◎	8	若山 和磨	12	2	3		2
○	9	橋本 七生					
◎	10	高瀬 佑介	14		6	2	2
	11	泰地 亮太					
○	12	高島 渉	3	1			
	13	佐々木 雄大					
	14	吉野 航平					
	15	西川 真風					
	16	山田 遥陽					
	17	溝上 智弘					
	18	加藤 光人					
コーチ		大浦 博信					
合計			65	3	26	4	5

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評	記入者: 大里 浩
----	-----------

Aブロック第4試合、第1P両チームともにハーコートマンツーマンディフェンスでスタート。最初の得点は、アレセア湘南195cmの高身長⑦アブフィリップのループバスを受けてのダンクシュートで会場がどよめく。日本学園は、⑤下田のミドルシュートで得点し、④長見の速いドライブインからの⑩高瀬とのコンビネーションプレイで攻める。日本学園もディフェンスでアレセア湘南⑦アブフィリップのインサイドに対して、⑥桑原と④長見のダブルチームでプレッシャーをかけるが、冷静にパスでさばき、アレセア湘南⑧安達の3pシュートで得点する。残り3分19-12とアレセア湘南がリードしたところで日本学園がタイムアウトを取る。しかし流れは変わらず、25-14とアレセア湘南リードで終了。

第2P、アレセア湘南の⑦アブフィリップのインサイドとアウトサイドを使ったバランスの良い攻撃が有効となる。日本学園は⑥桑原のミドルシュートで得点するが、アレセア湘南⑨井関の3pシュートで得点し点差が広がり44-28アレセア湘南のリードで第2P終了。

第3P、ここから日本学園が足を使った攻撃で反撃を見せる。日本学園④長見のカッティングプレイと⑤下田のミドルシュートで得点する。さらに残り5分、日本学園⑩高島の3pシュート、⑥桑原のハイポストからのシュートで10点差に詰める。アレセア湘南は、ガードのボール運びに対する手を使ったファウルを犯し、残り1分タイムアウトを取るが、日本学園の勢いは変わらず56-47と9点差に追い上げて終了。

第4P、両チームともディフェンス体形は変わらず一進一退の展開になる。最初に決めたのは日本学園⑩高瀬。ゴール下からのシュートを決める。アレセア湘南はすかさず⑦アブフィリップのダンクシュートで応戦。ここから日本学園のシュートが決まらず点差を詰められない。一方点差を広げたいアレセア湘南もバスマスが続き両チームとも得点の決定力がない時間が3分続いた。均衡を破ったのは日本学園⑩高瀬のミドルシュート。この勢いで⑧若山の3pシュートと速攻からの得点で3点差に詰ると、アレセア湘南は残り5分でタイムアウト。その後日本学園⑤下田が速攻で1点差に詰ると、アレセア⑦アブフィリップもダンクシュートで応戦する。残り3分日本学園⑧若山の3pシュートでついに同点に追いつく。両チームの攻防が続き残り28秒、65-65の場面でアレセア湘南がタイムアウトを取る。アレセア湘南のオフェンススタートで、リバウンドから⑫更科のゴール下で2点リード。残り12秒で日本学園もタイムアウトを取るが最後の日本学園④長見のシュートは外れ試合終了。67-65で、アレセア湘南が苦しみながらも勝利した。